

「大きな爪痕を残した自然災害」 国有林林道のこれまでの復旧と今後について

昨年の夏、北海道に相次いで襲来した台風7号、9号、10号、11号がもたらした一連の大雨による河川の氾濫や浸水により、道内の道路や農地は甚大な被害を受けました。

台風10号の影響により、8月30日に集中豪雨が発生しました。この豪雨によって、金の沢林道を横断して流れるルーマンソラプチ川が増水し、金の沢橋（S44竣工・橋長20・50m）が崩落して流出しました。

被災後、橋があった箇所は川幅が大きく広がり、河川の一部になっています。流出した橋台と橋梁は約100m以上下流に流されており、短時間で異常増水したことが想定されます。

国有林林道においても被災状況は深刻であり、全道で被災した路線数は、軽微な被災を含めると全路線の約40%にあたる約1600路線に達し、被災箇所数は約2100箇所、被害金額は約17億5千万円に及びます。

河川が増水して崩落した橋を復旧

復旧事例 1

金の沢林道災害復旧工事
所在市町村：南富良野町



■被災前 金の沢橋竣工時（昭和44年完成当時）



■被災後 増水により橋が完全に流出（下流部から撮影）



■被災後 約200m下流に流された橋台部



■被災後約100m下流に流された橋梁部



■復旧後のイメージ 金山橋（恵庭市国有林H28竣工）

既設の橋の補修は困難なことから、来年3月までの工期で新設を予定しており、平成30年からの利用開始を予定しています。

復旧事例2

河川が増水して決壊した 林道を復旧

石山北清水林道災害復旧工
事
所在地市町村：清水町

台風10号の影響により、
8月30日から31日未明に
かけて集中豪雨が発生しま
した。この豪雨によって石
山北清水林道沿いに流れる
ペケレベツ川が増水して道
路を侵食し、約45mにわた
って林道が決壊する被害が
発生しました。

復旧方法については、盛
土だけでは道路が造成でき
ないこと、今後、同様の豪
雨があった場合に土石流等
の発生が予想されることか
ら、コンクリート擁壁を設
置して路体の安定を図るこ
とにしました。

今年の春先に復旧工事に
着手しており、秋頃の完成
を見込んでいます。利用開
始は平成30年を予定してい
ます。



■復旧イメージ草笛林道災害復旧工事（千歳市 H28 年竣工）



■被災後、河川が増水で浸食された林道

これまでの復旧概要と 今後の復旧計画について

北海道森林管理局では、
台風災害が発生した後、被
災地点の奥に取水施設があ
る林道など、地域の住民の
方の生活に直結する林道を
最優先で復旧してきました。

また、林道が被災して、
車両の通行ができなくなる
ことによって、森林の手入
れができず公益的機能の発
揮に支障が生じたり、間伐
等に遅れが生じて木材供給
に影響を与えたりなど、林
道本来の目的が果たせなく
なり、地域に与える影響は
少なくありません。

今後、森林整備に遅れを
生じさせないよう災害復旧
事業を本格化させて、林道
の復旧に取り組んでいく考
えです。

昨年の被災規模は過去経
験したことがないほど大き
く、復旧には長い年月がか
かることが想定されます。
皆様のご理解とご協力を
お願いいたします。

なお、被災した林道のう
ち、登山口に至る林道につ
いては、安全確保のため、
車両の乗り入れはもとより、
徒歩での入山も遠慮いた
だいている場合があります。
詳しくは、管轄する各森林
管理署にお問い合わせ願
います。

また、北海道森林管理局
ホームページにおいて、林
道の通行規制（規制中・規
制解除）の状況について、
お知らせをしておりますの
でご利用下さい。

通行規制している 主な山岳等

- 日高町 沙流岳・ペンケ
又ーシ岳 等
- 夕張市 夕張岳
- 上川町 沼ノ原・石狩岳
五色岳
- 美瑛町 三川台・扇沼山
- 清水町 芽室岳
- 帯広市 十勝幌尻岳
- 大樹町 ペテカリ岳
- 上士幌町 ウペサンケ山
ニベソツ山 等
- 新得町 十勝岳東大雪ル
ート・又プント
ムラウシ温泉等
- 北見市 武華岳
- 南富良野町 夕張岳（金山
側）
- 足寄町 クマネシリ岳・
南クマネシリ岳

（森林整備第二課）



<http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/>